

ALUMINUM MATERIAL FOR CAP HAVING BASE FILM FOR PAINTING WITH SATISFACTORY ADHESION TO INK

Publication number: JP63149387
Publication date: 1988-06-22
Inventor: KIKUCHI KAZUO
Applicant: FURUKAWA ALUMINIUM
Classification:
- international: C23C22/68; C23C22/05; (IPC1-7): C23C22/68
- European:
Application number: JP19860296287 19861212
Priority number(s): JP19860296287 19861212

[Report a data error here](#)

Abstract of JP63149387

PURPOSE:To improve the adhesion of an Al (alloy) substrate to ink and the corrosion resistance by coating the substrate with an aq. soln. contg. a silane coupling agent or further contg. a fluorine compd. of Ti and Zr or alcohol so as to form a base film. **CONSTITUTION:**An Al (alloy) substrate is coated with an aq. soln. contg. a silane coupling agent or further contg. a fluorine compd. of Ti and Zr or alcohol and the coated substrate is dried to form a base film for painting. The silane coupling agent is an org. silicon monomer having two or more different reactive groups in the molecule. The reactive groups bond chemically to inorg. and org. substances. The base film contg. the silane coupling agent improves the adhesion of the substrate to ink.

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

【物件名】

刊行物4

【添付書類】

4



刊行物 4

⑤ 日本国特許庁(JP)

⑥ 特許出願公開

⑦ 公開特許公報(A) 昭63-149387

⑧ Int. Cl.⁴
C 23 C 22/66識別記号 庁内整理番号
8520-4K

⑨ 公開 昭和63年(1988)6月22日

審査請求 未請求 発明の数 2 (全4頁)

⑩ 発明の名称 インキの密着性が良好な塗装下地皮膜を有するキャップ用アルミニウム材料

⑪ 特 願 昭61-296287

⑫ 出 願 昭61(1986)12月12日

⑬ 発 明 者 菊 地 和 夫 栃木県日光市清滝桜ヶ丘町1 古河アルミニウム工業株式会社日光工場内

⑭ 出 願 人 古河アルミニウム工業 東京都千代田区丸の内2丁目6番1号
株式会社

明 細 書

1. 発明の名称 インキの密着性が良好な塗装下地皮膜を有するキャップ用アルミニウム材料

2. 特許請求の範囲

(1) 分子内に二個以上の異なる炭素原子を持つ有機ケイ素化合物の一環又は二環以上を含有する水溶性液はアルコールと水の混合水溶液でアルミニウムまたはアルミニウム合金表面上に塗布した後、乾燥させて下地皮膜としたことを特徴とするインキの密着性が良好な塗装下地皮膜を有するキャップ用アルミニウム材料。

(2) 分子内に二個以上の異なる炭素原子を持つ有機ケイ素化合物の一環又は二環以上とアルミニウム及びシロニウムの有機化合物の環より選ばれた一環又は二環以上を含有する水溶性液、或いはアルコールと水の混合水溶液でアルミニウムまたはアルミニウム合金表面上に塗布した後、乾燥させて下地皮膜としたことを特徴とするインキの密着性が良好な塗装下地皮膜を有するキャップ用アルミニウム材料。

アルミニウム材料。

1. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明はキャップ用アルミニウム材料に関し、さらに詳しくはナイロフキャップ(70キャップ)やビュルファークャップ(80キャップ)などのキャップに適用されるアルミニウム材料に係るものである。

(従来の技術)

70キャップや80キャップなどのキャップは、従来乾燥したアルミニウム材料に2-70/μmのサイズコートをし、さらに印刷、トップコートして乾き等の加工より製造していた。サイズコートはインキ或いはトップコートの付着性を高め加工時にインキ或いはトップコートの剥離防止を主目的とするものであり塗膜の付着性に関しては充分な性能が得られるが化成処理等と比較してコストや生産性の面で不利である。またキャップ用トップコートとしては乾き加工等厳しい条件に耐える炭化シリコンが一般に用いられており、トッ

780053-149387(4) _1